

◆神奈川県糖尿病協会 患者会実態調査◆

- ・調査期間：平成 25 年 7 月～8 月
- ・調査表配布数（対象患者会数）：62 施設
- ・調査表回収数：38 施設（回収率 61.3%）

	配布数(枚)	回収数(枚)	回収率(%)
神奈川県全体	62	38	61.3
横浜地区	23	10	43.5
川崎地区	14	10	71.4
湘南地区	13	12	92.3
相模原地区	5	4	80.0
県央地区	4	2	50.0
横須賀地区	3	2	66.7

<会員数>

10名以下	8
11～30名	14
31～50名	9
51名以上	6
未記入	2

<年会費>

0円	1
2000円～3000円未満	9
3000円～4000円未満	17
4000円～	9
未記入	3

<主な行事>

1. 総会	開催する 20	開催しない 13	無回答 5
	開催する 25	開催しない 9	無回答 4
2. 勉強会	1回: 9 1～2回: 1 2回: 6 3回: 3 4回: 1 6回: 1 7回: 2 10回: 1 13回: 1		
3. 調理実習・食事会	開催する 25	開催しない 9	無回答 4
	1回: 14 2回: 5 3回: 1 4回: 1 6回: 1 8回: 1 10回: 1 13回: 1		
4. 歩行会	開催する 21	開催しない 13	無回答 4
	1回: 13 2回: 5 1～2回: 2 12回: 1		
5. 旅行	開催する 10	開催しない 24	無回答 4
	1回: 8 2回: 2		
6. 会報	発行している 13	発行していない 21	無回答 4
	1回: 2 2回: 3 3回: 4 4回: 3 6回: 1		
7. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院主催の行事に参加 ・ クリスマス会等 ・ 患者体験発表 ・ 卓球教室(2～3回/月) ・ ボウリング会(1回/月)、 ・ 囲碁教室(1回/月) ・ 神糖協主催行事への参加 ・ 茶話会 		

＜運営の特色＞

- ・歴史が長い
- ・グットコントロール表彰制度
- ・ウォークラリーコース案内冊子の作成
- ・講演だけでなく体操、血糖測定、弁当作りなどを取り入れた勉強会の実施
- ・栄養科で運営している
- ・年に1回の旅行を、病院職員の旅行と同時開催にした
- ・旅行中の食事は各自自由とし、勉強の機会としている
- ・他県からも入会できる
- ・個人患者会を発足した
- ・非会員の患者にも参加を呼びかけ、体験型学習会を開催している
- ・「さかえ」の購読のみで活動していない。今後、患者会を発足する予定
- ・3病院で共同運営し、持ち回り幹事方式としている
- ・会員数減少のため実質的な活動はしていないが、再開の予定もない
- ・試食会と勉強会を年3回実施している

＜運営で困っていること＞

- ・長く続けられる食事療法や運動療法の具体例を知りたい
- ・新規会員の減少
- ・会員の減少と高齢化
- ・理事希望者の減少、後継者不足、役員の高齢化
- ・病院側の理解が得られない
- ・職員(栄養士)主導で運営している
- ・職員のみで運営している
- ・患者会の活性化方法
- ・役員が会長のみ1名しかいない
- ・前任の会長が亡くなつてから、運営が滞つてゐる
- ・年会費を徴収しづらい
- ・行事参加率の低下
- ・職員主体で運営しているため、今後が不安

＜会長会で検討してほしいこと＞

- ・F Bやツイッターを含むネット利用の可否
- ・日糖協への名簿公開の可否
- ・金銭面やスタッフなど、病院の協力体制はどのようにになっているか
- ・患者会の本来のあり方について
- ・近隣の患者会との情報共有について